働くことは学ぶこと
#Always Learning

LinkedIn

自己紹介

早瀬 恭 / Kyo Hayase
Senior Manager
Talent and Learning Solutions, Corp
LinkedIn Japan

2007年国内営業を経て、インド法人代表として法人設立を経験後、シンガポール代表としてインドネシアを含む2カ国150名の経営に従事。2019年よりLinkedIn参加。
Hyper Island　Digital Course過程修了

Vision

Create economic opportunity for every member of the global workforce

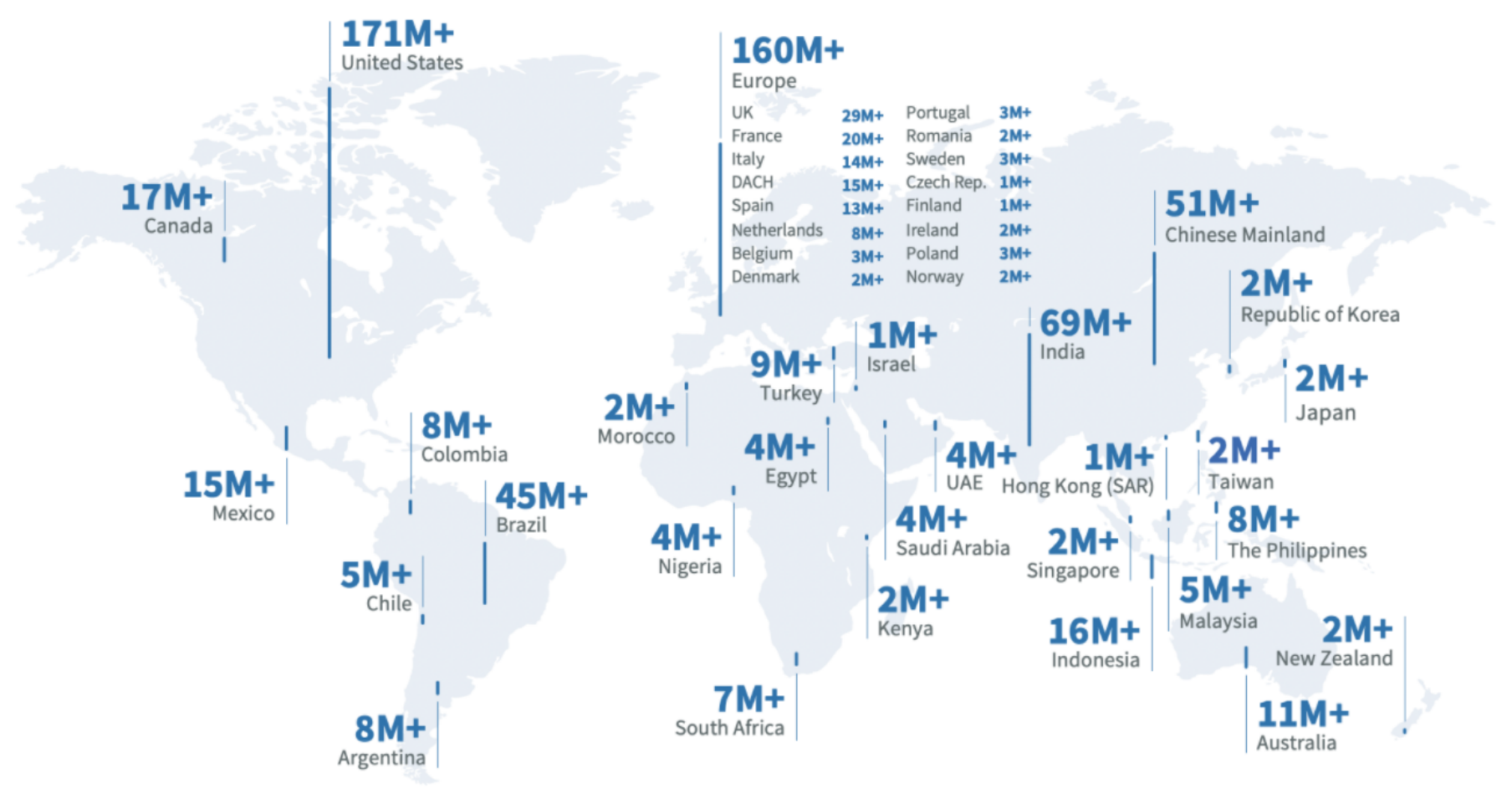
世界で働くすべての人のために、
経済的なチャンスを作り出す

LinkedIn

世界で働くすべての人のために、経済的なチャンスを作り出す、をビジョンに
世界最大のビジネス特化型ソーシャルプラットフォームを提供しています

7億4,000万人
メンバー
（7割が非アメリカ）

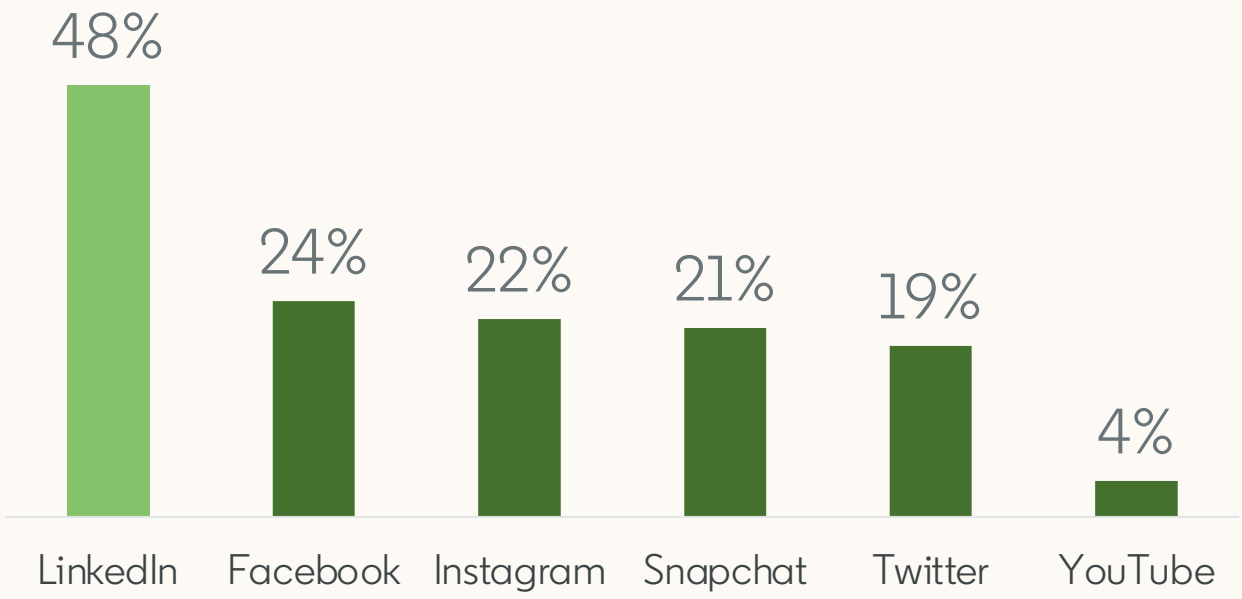
200カ国以上



The World's most trusted social network

もっとも信頼を受けているソーシャルプラットフォーム

Q.もっとも安心して投稿できるSNSはどこですか？



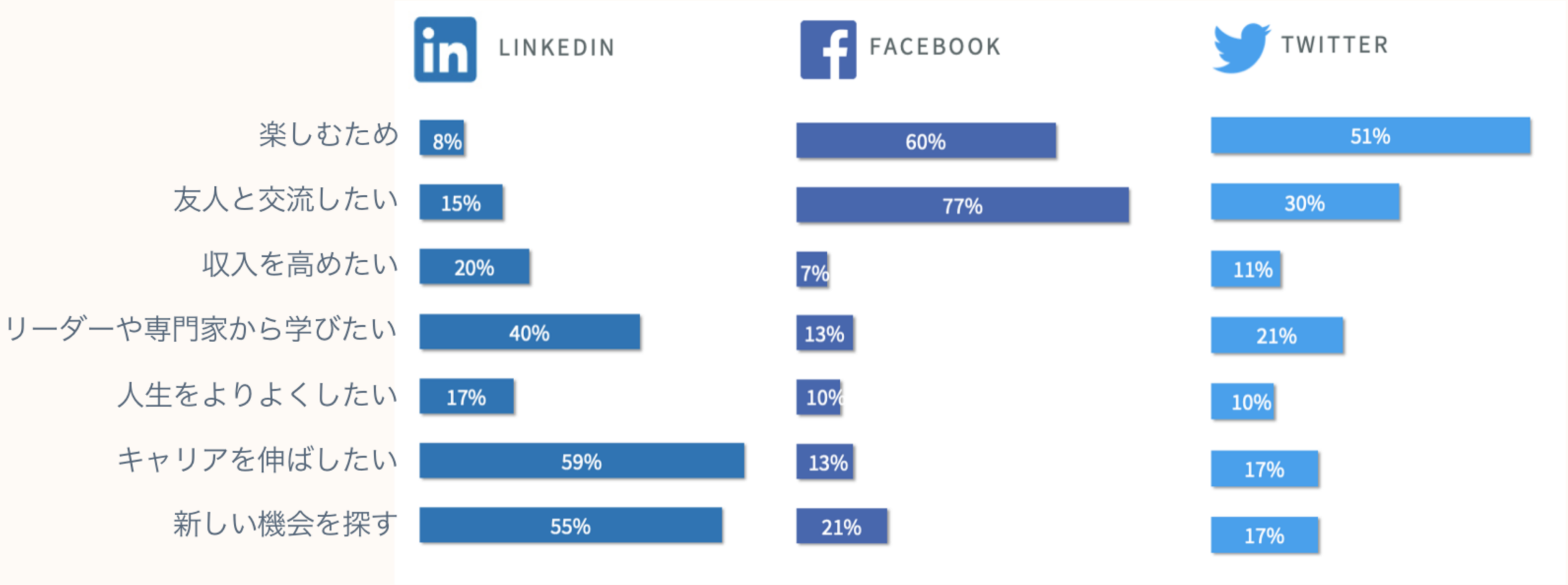
Rank	2017	2018	2019
1	LinkedIn	LinkedIn	LinkedIn
2	Facebook	Instagram	Pinterest
3	Twitter	Snapchat	Instagram
4	Instagram	Twitter	Snapchat
5	Snapchat	YouTube, Facebook	Twitter
6	YouTube	N/A	YouTube
7	N/A	N/A	Facebook

Source: BI Intelligence's Digital Trust survey (n=1, 740), April 2017

EXCLUSIVE DATA FROM
BI INTELLIGENCE

リンクトインと他SNSとの違い

メンバーがリンクトインを利用する理由



Q. 1 下のサイトやアプリを普段から使う理由は何ですか？ | 出典: Interpret

THE ECONOMIC GRAPH

7億4000万人以上
メンバー

5,500万社以上
会社

1,400万件以上
掲載中の求人

9万校以上
学校

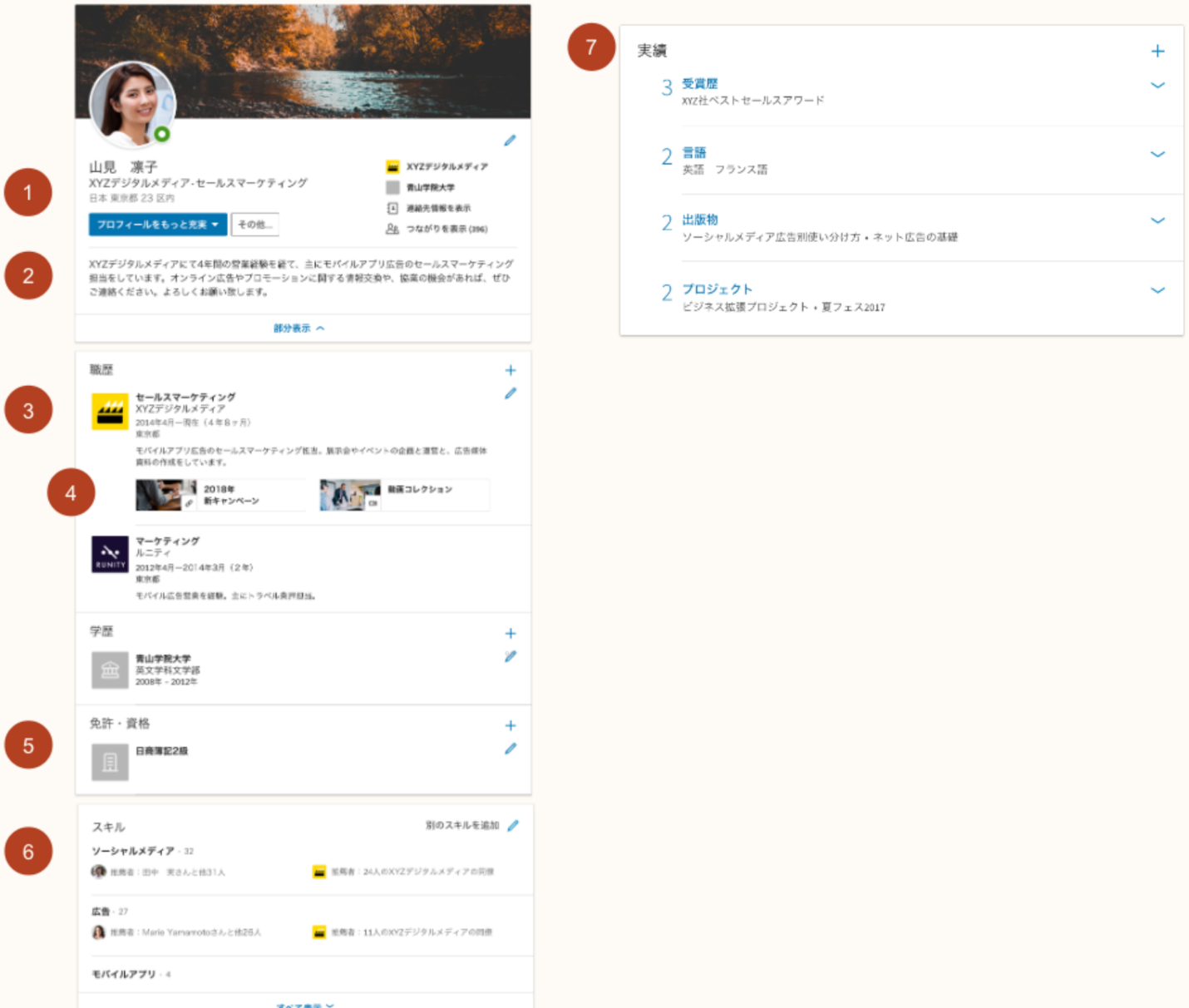
3.6万以上
スキル

出典 | LinkedInのデータ (2021年1月末現在)

リンクトインは
日々変わる
グローバル経済の
デジタルマップ

リンクトインでできること

プロフェッショナルとしてのプロフィールを作成することができます。



1. ヘッドライン
常に、名前と共に表示される一行情報です。

2. 概要（自己紹介）
どんな人物で、どんな事をしているのか。何ができるのかなどを紹介します。

3. 経歴（学歴・職歴）
詳細に入力するほど、同窓生や仕事仲間、元同僚などのつながりが広がります。

4. プロジェクト（実績）紹介
写真や動画、文書を加えると、仕事の実績を分かりやすく紹介できます。

5. 免許・資格

6. スキル
プログラミング言語などの「ハードスキル」からマネジメントといった「ソフトスキル」まで、得意とする技能を追加します。

7. 実績
出版物、特許、講習コース、プロジェクト、受賞歴、テストのスコア、話せる言語などを追加します。

プロフィールの2カ国語設定

プロフィールを英語で入力することは必須ではありません。

海外の人々とのネットワークを広げたいと考えている場合には2カ国語以上での表示も可能です。それぞれの言語での情報入力は、プロフィール右の設定画面から実施できます。

リンクトインでできること

仕事に関わる情報を企業や個人の発信から見つけることで情報源として活用
フィードやメッセージを通じて同僚や取引先の人とも繋がりを作ることができます。

リンクトインでできること

仕事に関わる情報を企業や個人の発信から見つけることで情報源として活用
フィードやメッセージを通じて同僚や取引先の人とも繋がりを作ることができます。

リンクトイン編集部コンテンツ

話題探しの一歩は、リンクトイン編集部のコンテンツをフォローするところから。編集部では平日毎朝、おすすめ記事5本をキュレーションした「今日の厳選トピックス」を配信しています。

お住いの国設定が「日本」の場合は自動的に「お知らせ」に最新記事の通知が届きます。

会社ページ

関心のある企業を見つけたら、そのページをフォローしましょう。企業情報が更新されると、自分のフィードに情報が配信されます。

海外企業はリンクトインでの情報発信に力を入れているケースが多いため、有益な情報源になる可能性があります。

ハッシュタグ

ツイッターやフェイスブックなどでも一般的に利用されているハッシュタグ。

リンクトインでもハッシュタグをフォローすることで、特定のテーマに関連したコンテンツを見ることができます。

ハッシュタグは事前に設定されたものを選択できるほか、自身で新たに作ることもできます。日本語のハッシュタグにも対応しています。

世界のリンクトインインフルエンサー

マイクロソフト創始者のビル・ゲイツ、仏マクロン大統領など各国の指導者、米ハーバード大学のマイケル・ポーター教授まで、幅広いリンクトインインフルエンサーが情報を発信しています。彼らをフォローすることで、情報を受け取ることができます。

日本では、楽天の三木谷浩史CEO、ヤフーの川邊健太郎CEO、メルカリの山田進太郎CEOらが発信しています。

気になる人

フォロー機能を使って、面識のない人の投稿をチェックできます。プロフィール画面の「その他」から「フォロー」ボタンをクリックします。

リンクトインでできること

仕事に関わる情報を企業や個人の発信から見つけることで情報源として活用
フィードやメッセージを通じて同僚や取引先の人とも繋がりを作ることができます。

つながりを見つける起点は、画面左上にある「検索ボックス」です。ここで、名前を入力します。

プロフィールを確認して、「つながりを申請」をクリックします。

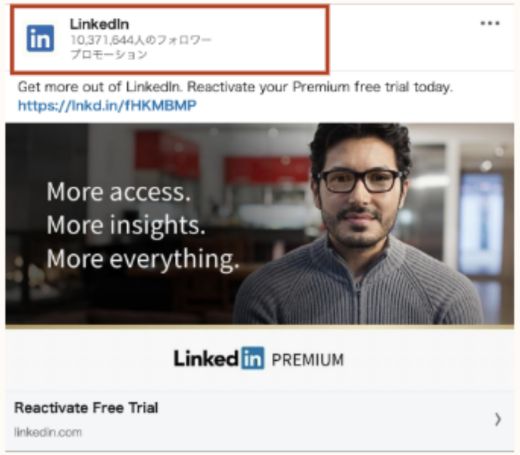
つながり申請時に、オプションとしてメッセージを追加することが出来ます。

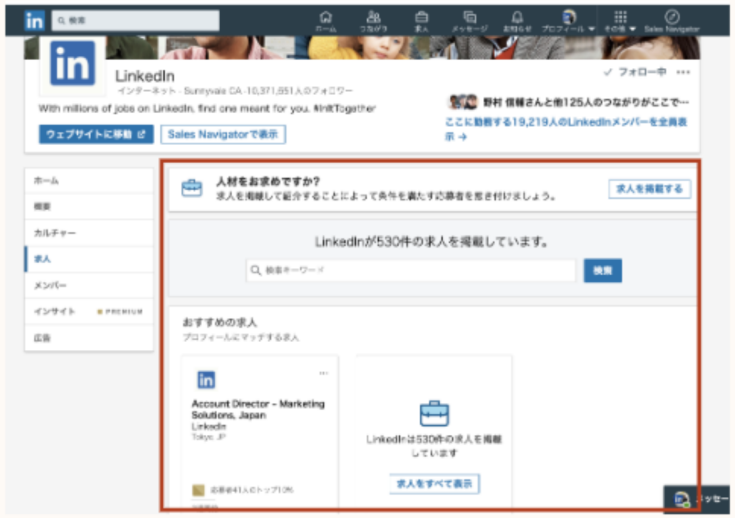
誰かからコンタクト申請が送られると、登録しているメールアドレスに「LinkedInつながりリクエスト」というメールが届きます。

繋がり申請が完了すると、自分のフィードにその人の投稿や興味のある記事が出てくるようになります。

リンクトインでできること

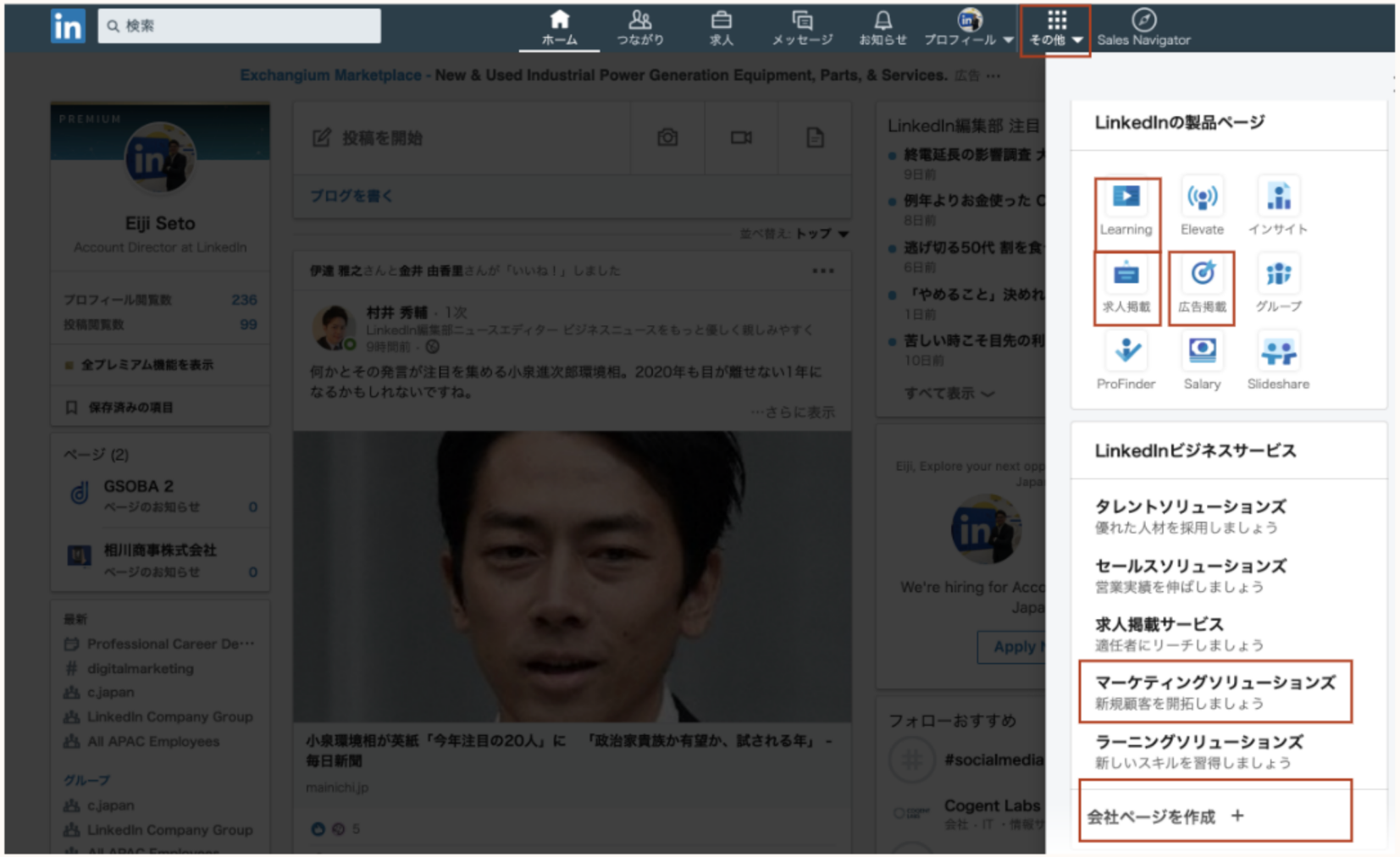
会社ページ(企業アカウント)では会社の紹介や情報発信、広告出稿や採用などビジネスに不可欠な機能が活用できます。

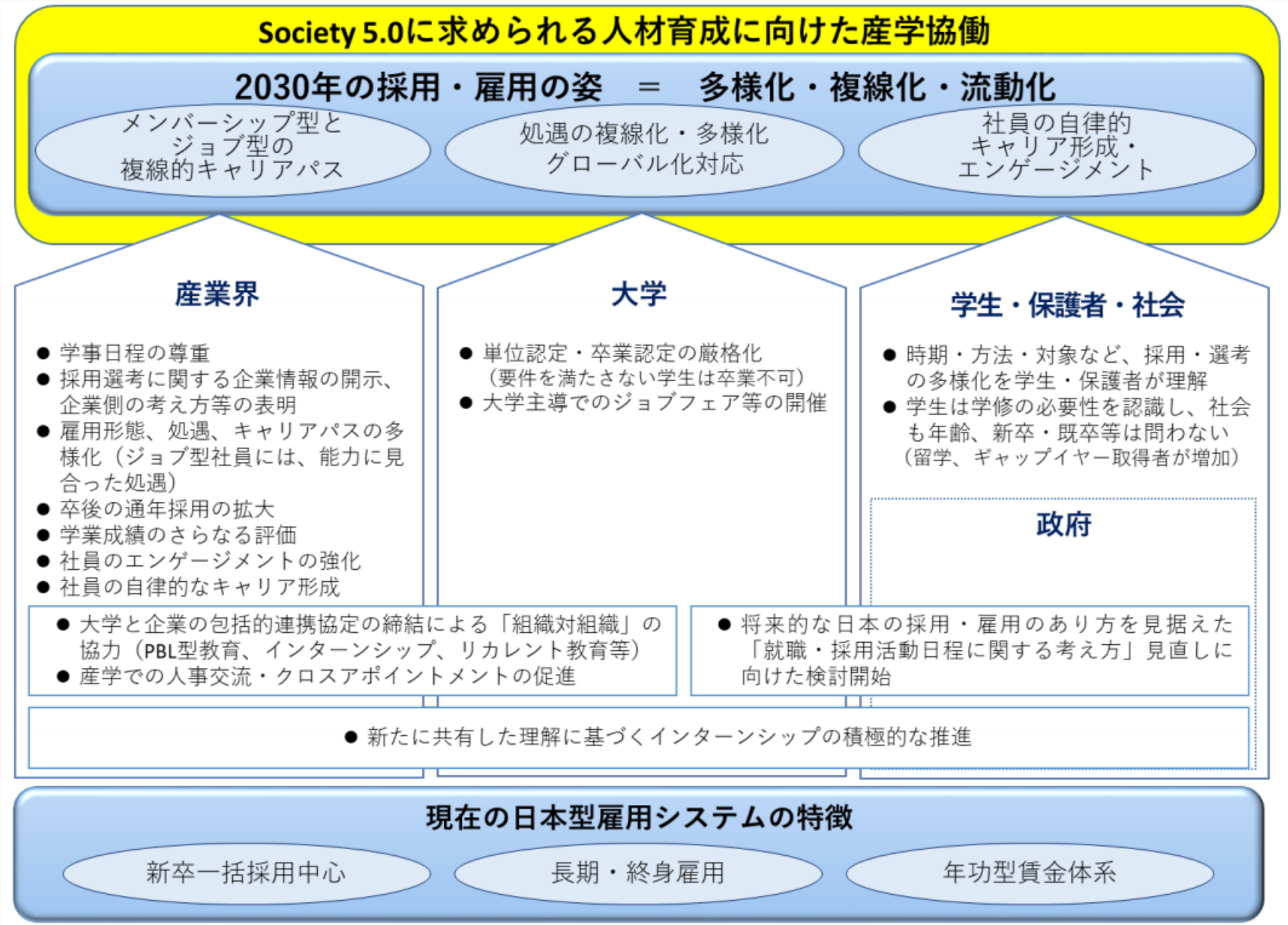




リンクトインでできること

会社ページの開設や法人向けサービス、オンライン学習は右上の「その他」からアクセスができます。





出典：採用と大学教育の未来に関する 産学協議会
「Society 5.0に向けた大学教育と採用に関する考え方」

2021年は人材
「働きがい改革」

メンバーシップ型

→ジョブ型へ

メンバーシップ型→ジョブ型へ

なくなっていくもの

- 終身雇用
- 異動や転勤
- 年功序列
- ジェンダーギャップ

今後必要とされるもの

- キャリア自律（主体性）
- スマートHR
  （働きがい向上の仕組みづくり）
- スキル（リスキリング）

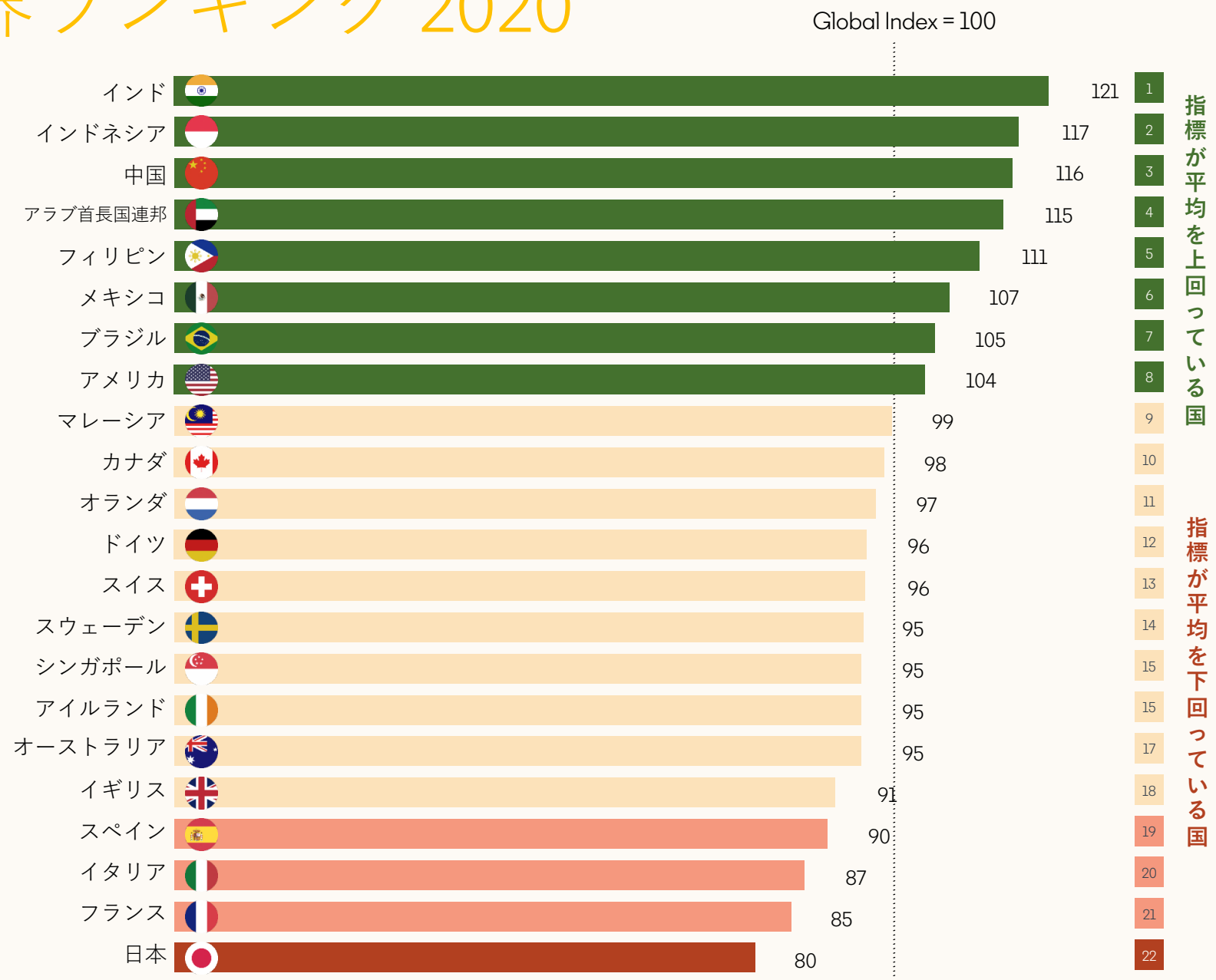
Opportunity Index 世界ランキング 2020

カテゴリー別ランキングでは、日本は７カテゴリー中５つで最下位となり、総合的に世界で最も悲観的という結果に

もっとも悲観的で自信がない日本

調査結果から、日本では男女間による隔たりや、世代による隔たりがあることが判明

少子高齢化や男女格差の問題が指標に反映



成功するために重要なのは「一生懸命働く」こと。日本は「運」頼みな一面も

日本は、主体性よりも外的要因任せ

世界では9位の「運」日本では２位

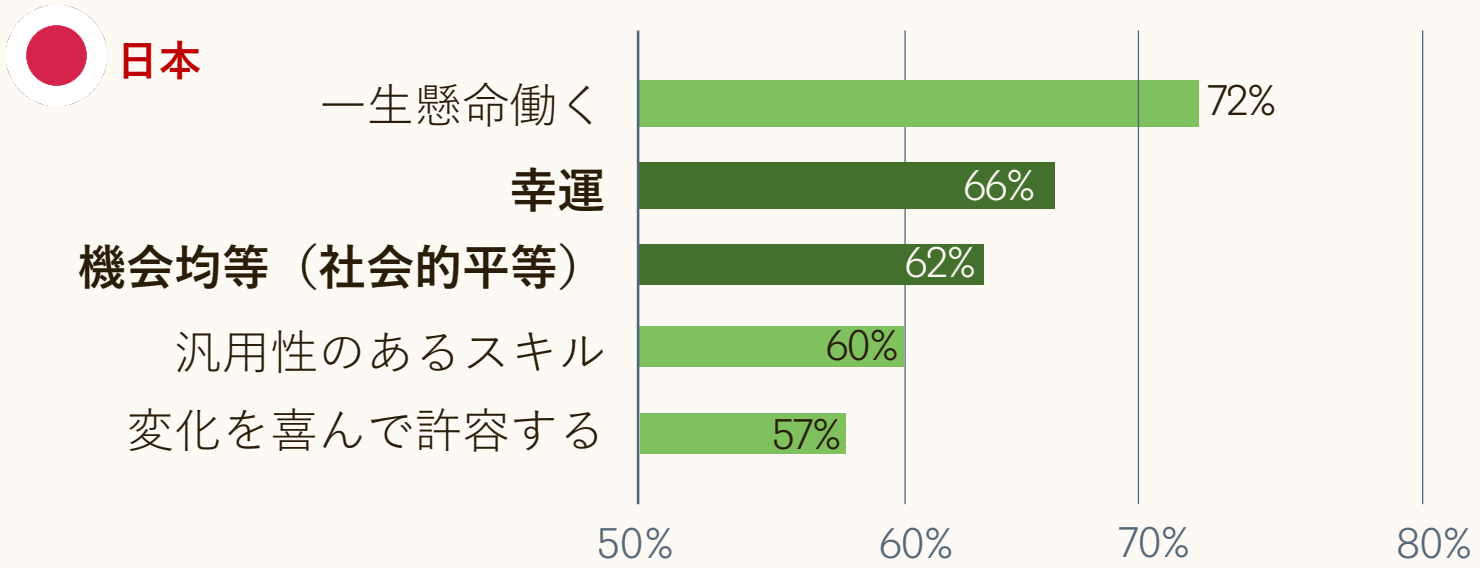
日本では「機会均等」に男女間ギャップ

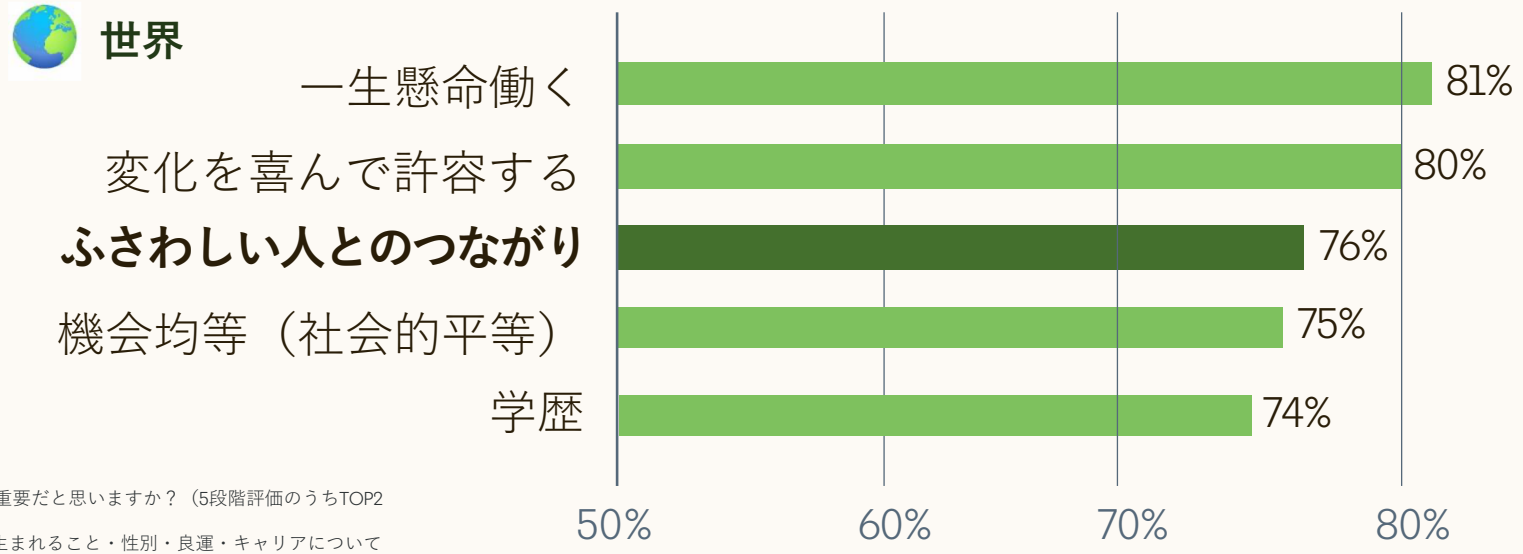
男性56%vs女性68%

日本は「ふさわしい人とのつながり」を世界より軽視

世界76%vs日本52%

人生で成功するために重要なこと





Q: 人生で成功をするための要因についてお尋ねします。次の項目において「人生で成功する」ためにどのぐらい重要だと思いますか？（5段階評価のうちTOP2（「とても重要」「重要」）の回答割合を算出）
（学歴・一生懸命働くこと・ふさわしい人々を知っていることやふさわしいコネを持っていること・裕福な家に生まれること・性別・良運・キャリアについて野心的になること・その人の民族的背景／宗教・変化を喜んで許容すること・特別な行政上の仕組み／政府からの支援・機会均等（社会的平等）・その人の性的指向／性的アイデンティティ・その人のキャリアの実績の長さ・その人の年齢・その人の見た目／体重・その人の婚姻状況・別の分野でも通用するスキルを持っていること・教育機関の評判）

「働きがい」＝ワークエンゲージメント

「やりがい」と「働きやすさ」の２要素

「やりがい」を高めるのはジョブ型雇用

「働きやすさ」はリモートワーク

デジタル化で変わるニューノーマルな働き方

働きがいを持てる社会になるために

キャリア自律

主体性を持つ

スマートHRの整備

ジョブ型に沿った

リモートワーク促進
評価システム

スキルへの投資

リスキリング
DXとの連動

日本で最もキャリア
自律に近いと期待
されるのは・・・？

デジタル化で変わるニューノーマルな働き方

働きがいを持てる社会になるために

キャリア自律

主体性を持つ

スマートHRの整備

ジョブ型に沿った

リモートワーク促進
評価システム

スキルへの投資

リスキリング
DXとの連動

Microsoft Viva

- Viva Topics
- Viva コネクション
- Viva Learning
- Viva インサイト

リンクトイン 法人向け人事ソリューション

データに基づいた統合人事ソリューションにより
タレントファースト企業のビジネスの成功をささえます

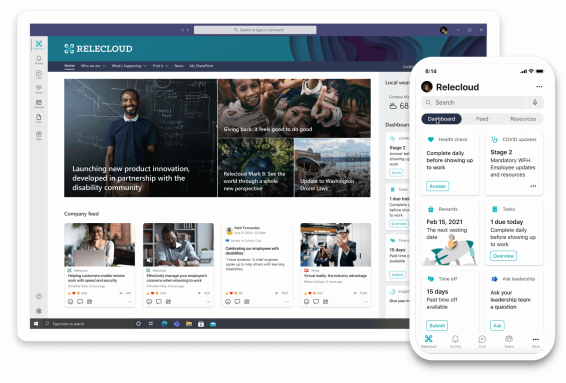
Microsoft + LinkedIn

LinkedIn Talent Insights	LinkedIn Talent Solutions	LinkedIn Learning	GLINT
人材戦略	採用	育成	エンゲージメント
7億人以上のリアルタイム人材統計データをもとに人事戦略を策定する	7億人以上の人材へ採用ブランド拡大と優秀な人材をダイレクトに採用する	いつでもどこでも自律的にに学ぶマイクロラーニング環境を提供する	社員と企業、およびマネージャーとのエンゲージメントを強化する

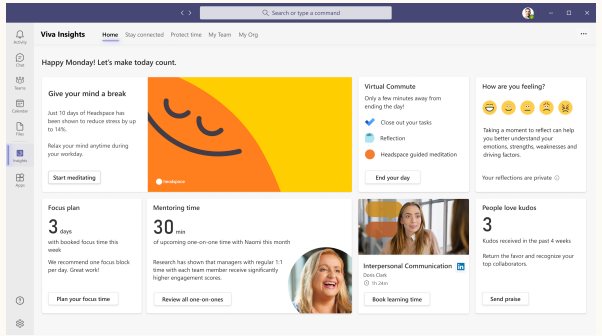
Microsoft Viva

日々使用しているTeamsやMicrosoft 365から、コミュニケーション、インサイト、学習、知識、リソースまでの
シームレスに統合された従業員体験プラットフォーム(Employee Experience Platform, EXP)を実現
従業員がどこにいてもつながりと支え合いを感じ、従業員の成長と成功を支援します

Microsoft + LinkedIn



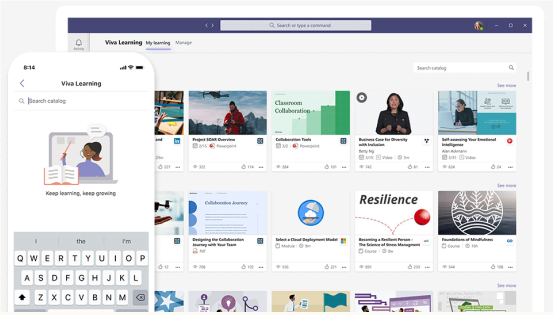
Viva Connection



Viva Insights

+

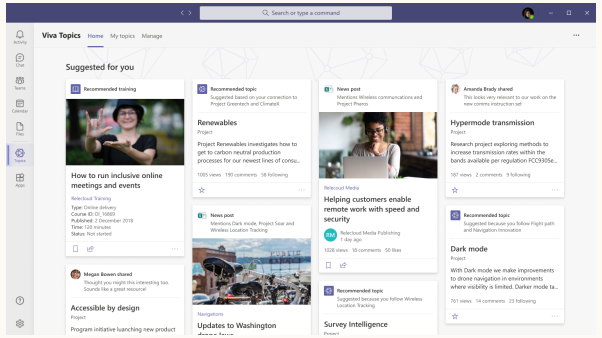
GLINT



Viva Learning

+

LinkedIn Learning



Viva Topics

Microsoft Vivaのビジョン

- Connect & Engage
- Drive culture change
- Upskill workers
- Ensure Wellbeing

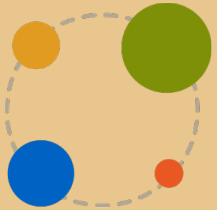
ニューノーマルにおける働く環境

Communication

働く方々を中心に

Learning

Resources (Time)



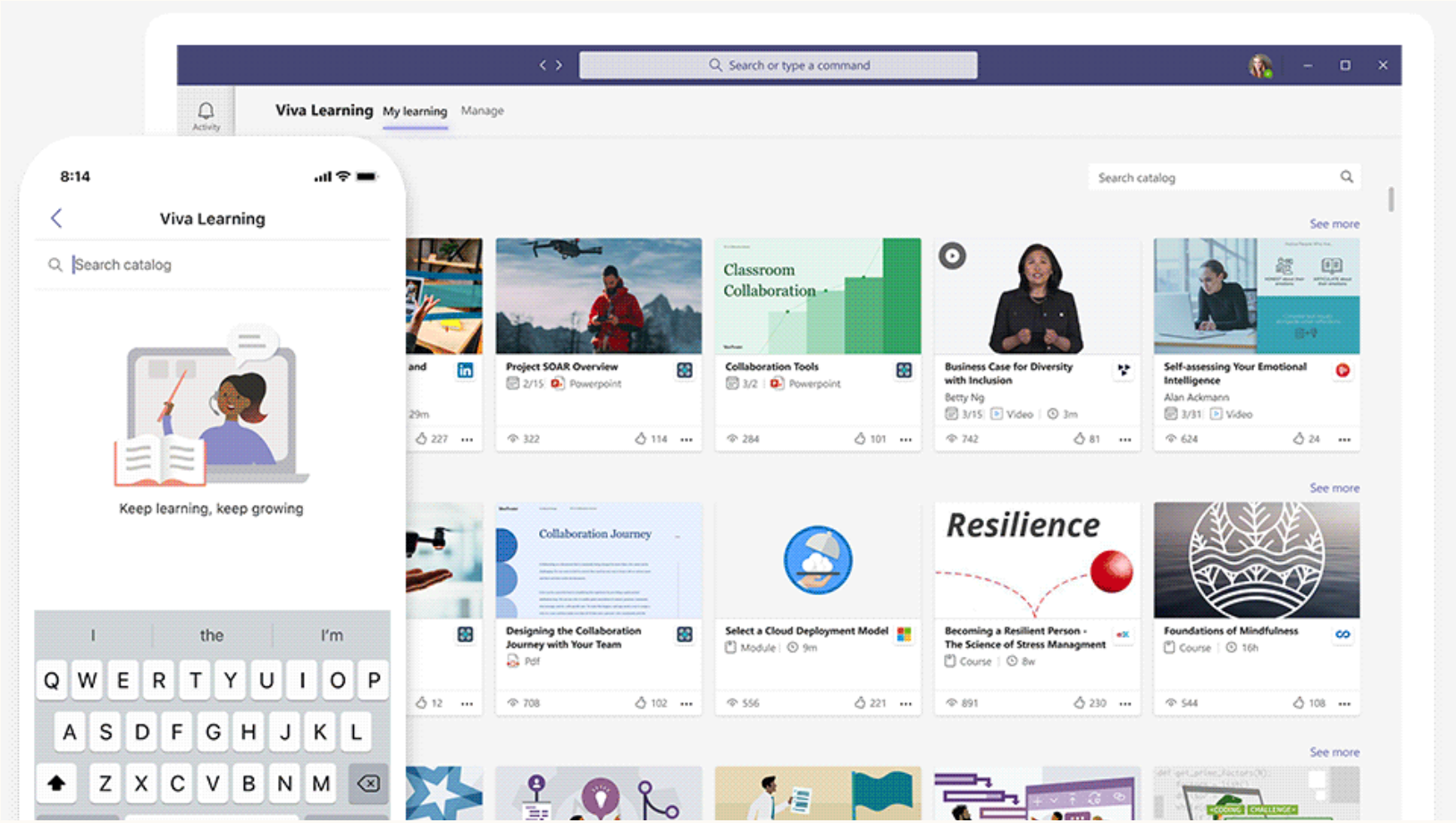
Insights

Knowledge

Viva Learning

Microsoft Teamにマイクロラーニング機能を統合

LinkedInラーニング・Microsoft Learn・他社コンテンツプロバイダー・LMS企業・お客様独自コンテンツなどとの連携



Viva Learning

Teamsでの操作性

- Teamsのプラットフォーム上でトレーニングコースを検索し、共有することが可能
- Teams内でカスタマイズされたLearning Tabをつくることが可能
- 推奨コースをユーザー独自の形で表示することが可能

学びのプラットフォームをTeamsに集約

- 研修ビデオからSharePointに共有されたWordやパワーポイントで作成された資料までを表示させることによりいつでもどこでもほしい情報を習得可能
- LinkedInラーニング・Microsoft Learnに加えてSkillsoft, Coursera, Pluralsight, edX のような外部コンテンツベンダーとの統合
- Cornerstone OnDemand, Saba, SAP SuccessFactorsのようなLMSベンダーとの統合

Manager・Leaderの管理機能

- 管理職の方々は部下の方々へのトレーニングコースを推奨したり、受講履歴をViva LearningおよびLMSベンダーのプラットフォーム上から確認することが可能
- Microsoft VivaのViva Insightsのアプリなどを活用することにより、社員が学習の時間を確保するようううながすことも可能

学びがより身近なものに

- ✓ いつでもどこでも
- ✓ 集合研修からマイクロラーニングへ
- ✓ プラットフォームの統合

Microsoft Vivaに関する情報

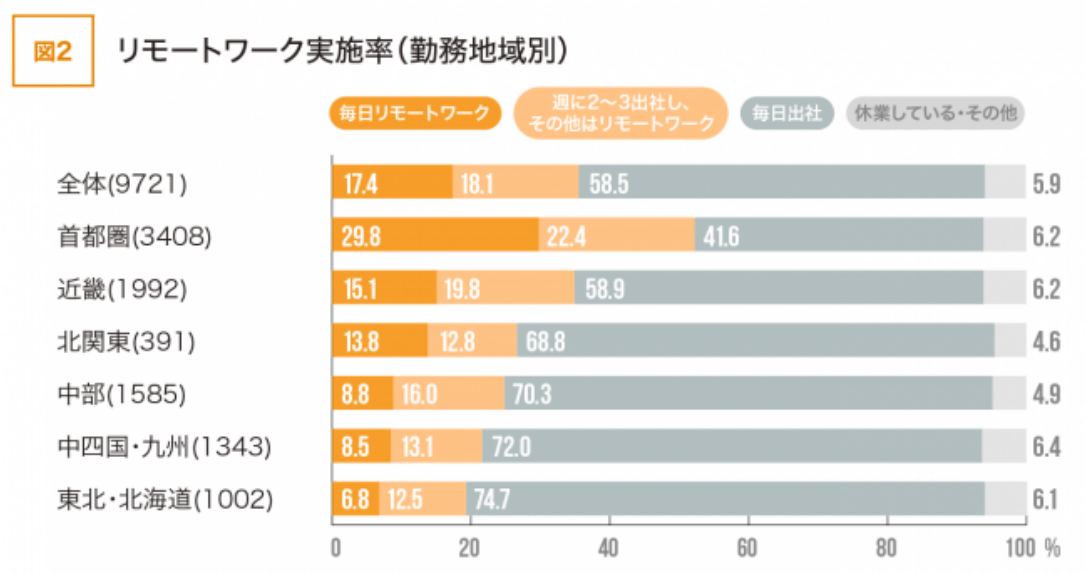
Microsoft Viva
https://news.microsoft.com/employee-experience/

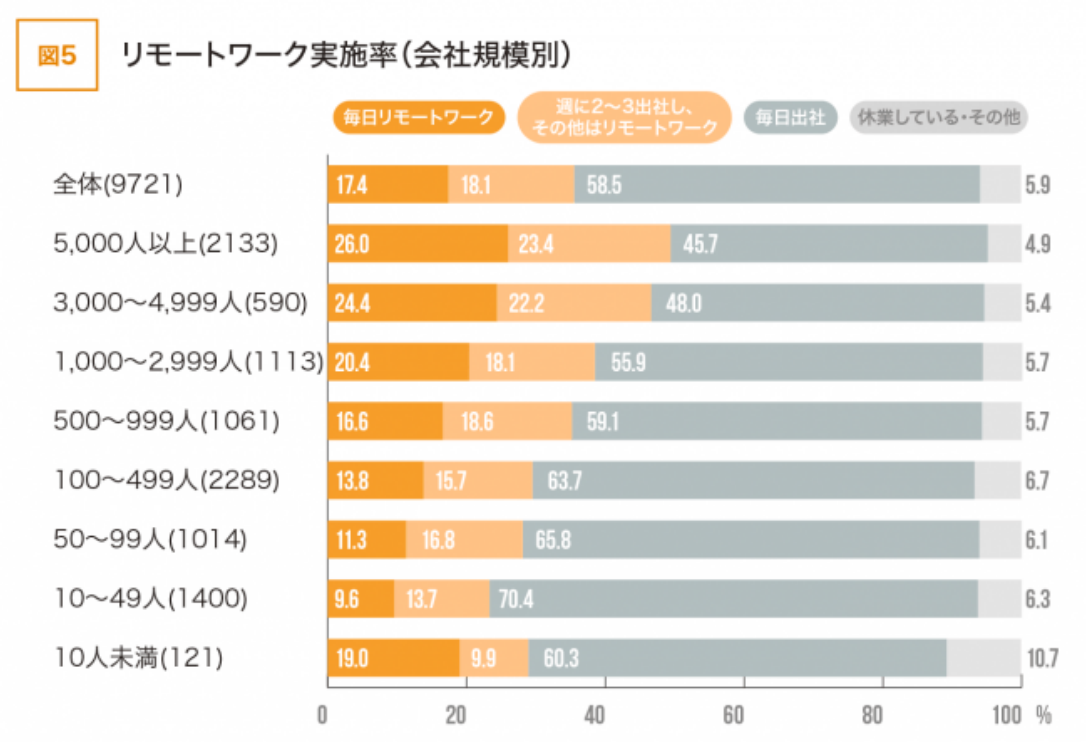
Microsoft Viva日本語サイト
従業員エクスペリエンス プラットフォームの概要 | Microsoft Viva

Microsoft Learning
https://resources.techcommunity.microsoft.com/viva-learning/

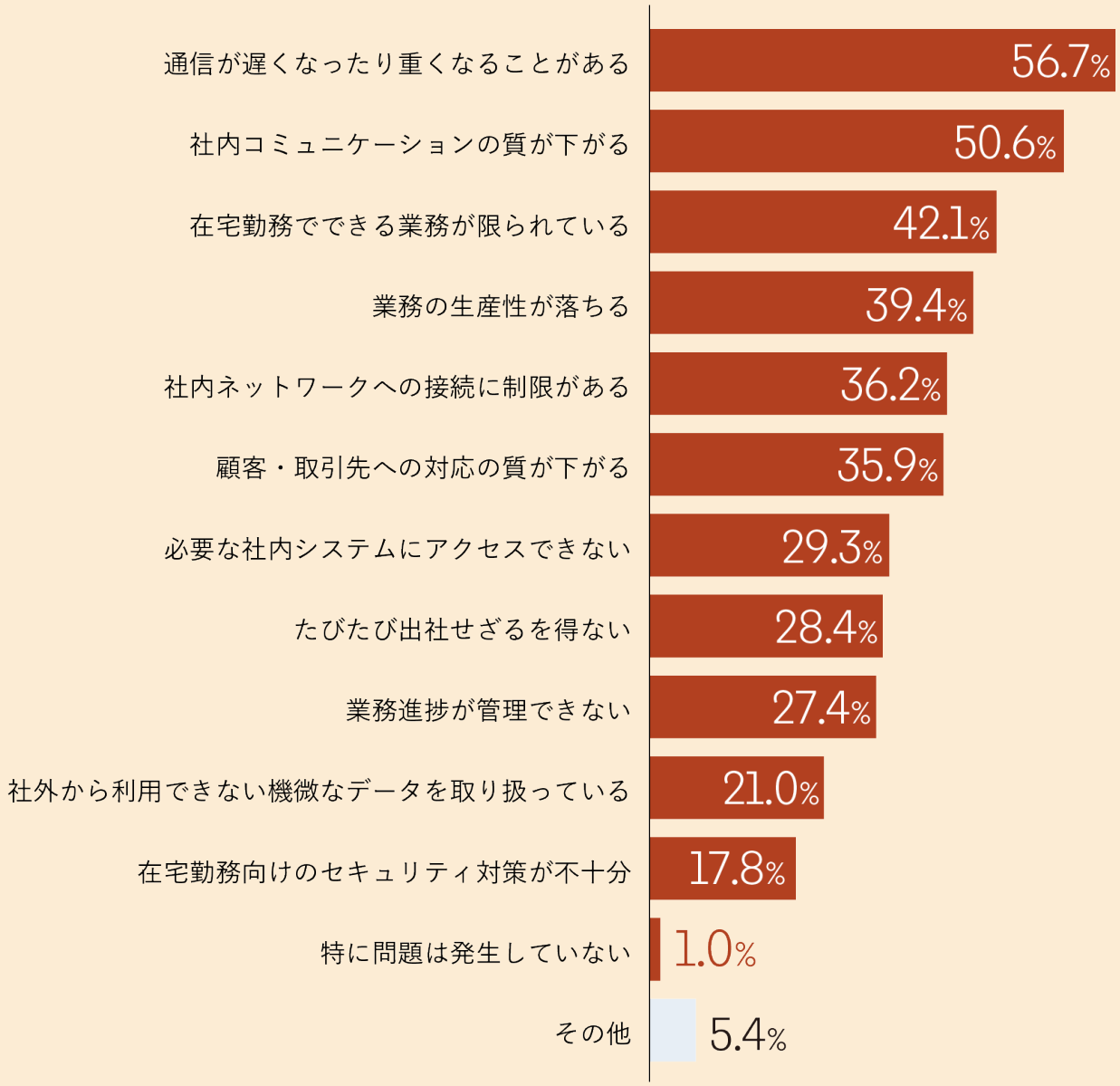
デジタル化/ニューノーマルで変わる働き方

コロナ禍の中、リモートワークがようやく日本でも「時間と空間にとらわれない働き方」





出典：「カオナビHRテクノロジー総研」リモートワーク実態調査

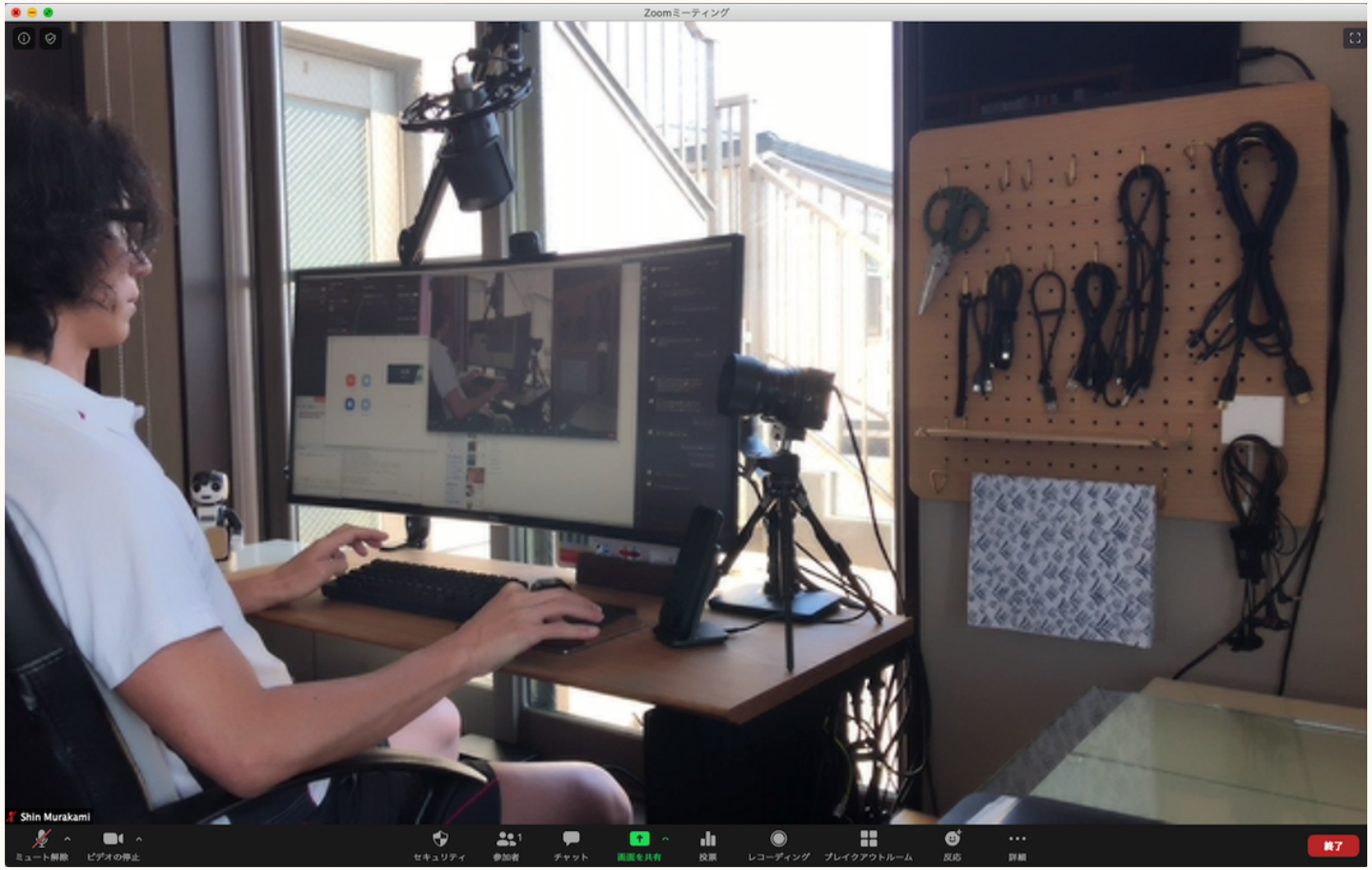


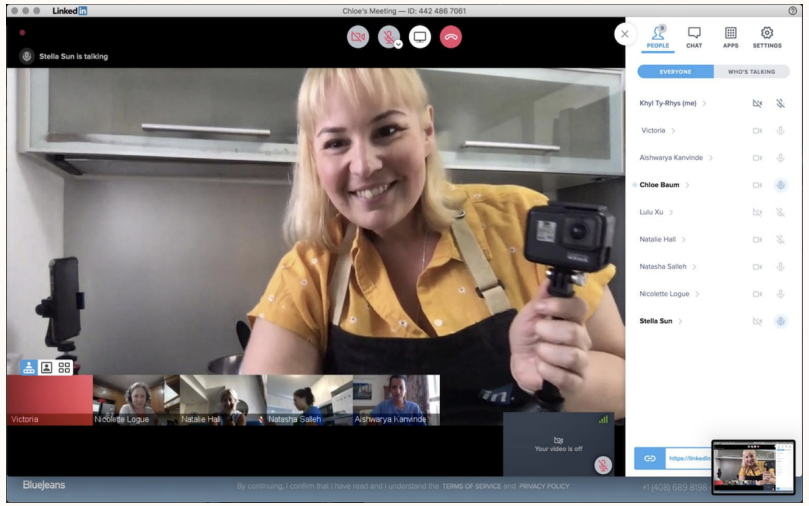
リモートワークが日本で浸透しない理由

- メンバーシップ型
  職務要件がクリアでないため、リモートワークでは指示がしずらいため、労働時間管理が厳格。
- 進まないデジタル化
  ネットワーク環境の整備不足。リモートワークを実施するためのリソースの欠如
- 多様性の欠如
  （ジェンダーギャップ）

出典：パロアルトネットワークス「テレワークジャパンサーベイ2020年版」

リンクトインでのリモートワーク





デジタル化で変わるニューノーマルな働き方

働きがいを持てる社会になるために

キャリア自律

主体性を持つ

スマートHRの整備

ジョブ型に沿った

リモートワーク促進
評価システム

スキルへの投資

リスキリング
DXとの連動

DXが進むにつれ、継続的学習がビジネスにとって必要不可欠となる

54%

の社員が2022年までに大幅な学び直し、スキルアップの必要性に迫られる

Source: World Economic Forum "The Future of Jobs"

10x

スキルギャップを解消するための時間は4年前に比べ10倍になっている
（新しい技術・概念が生み出される速度が上昇している）

Source: IBM "Enterprise Guide to Closing the Skills Gap"

学習文化・グロースマインドセットの有無が、
個人および組織の競争力に直結してくる時代に。

LinkedIn Learning

デジタル化で変わるニューノーマルな働き方

LinkedInラーニング：革新的な教育ソリューションの特徴

1

高品質な17,000のコース

（日本語は900コース以上）

7言語（日本語・英語・中国語・フランス語・ドイツ語・スペイン語・ポルトガル語）

2

データに基づいたコース設計とパーソナライゼーション機能

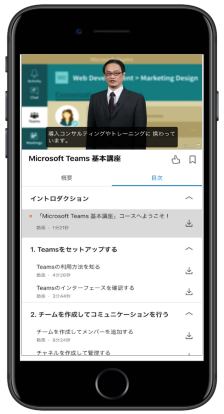
リンクトインの会員データをもとにコース開発を実施

リンクトインプロフィール情報（スキル、経験等）に基づいた推奨コースをAI機能を使い受講者に表示

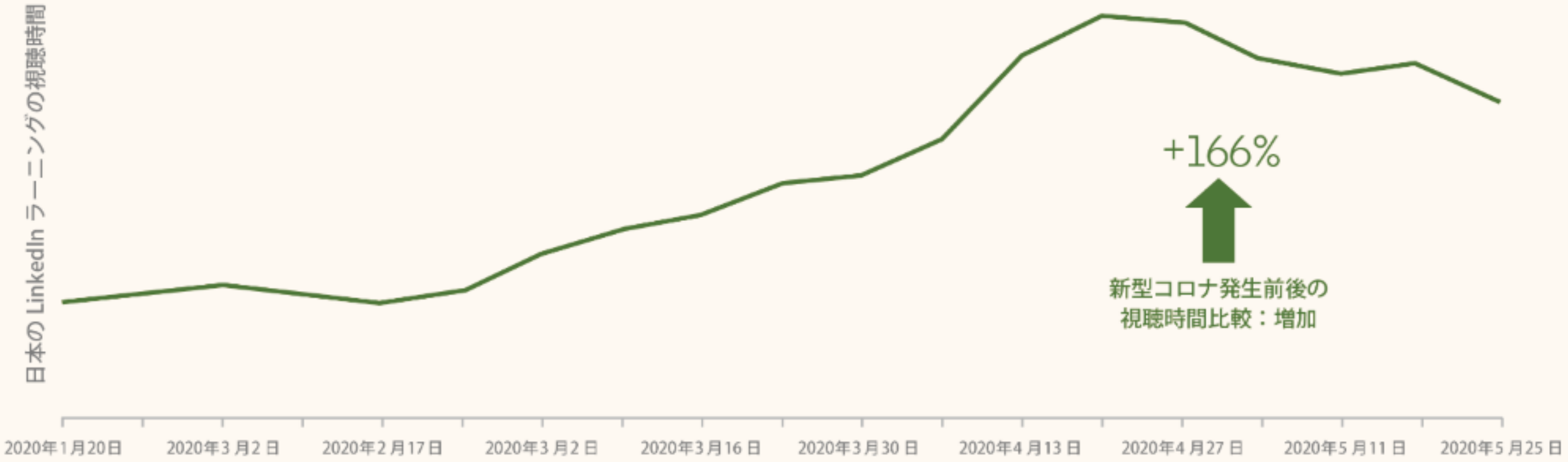
3

マイクロラーニング

短時間でPC・モバイルからいつでもどこでも受講可能



コロナがもたらした世界



ニューノーマルを生き抜くスキル

無償LinkedInラーニングパス
https://opportunity.linkedin.com/ja-jp/skills-for-in-demand-jobs

LinkedIn

164時間18分（6LP＋1コース）

デジタル化で変わるニューノーマルな働き方

働きがいを持てる社会になるために

キャリア自律

主体性を持つ

スマートHRの整備

ジョブ型に沿った

リモートワーク促進
評価システム

スキルへの投資

リスキリング
DXとの連動

Thank you

LinkedIn